

集まれ若手！ オンラインセミナー 活動報告

開催日時 2021.1.9（土） 14:00～16:00

COVID-19のために第19回学術集会は、2021年に延期になりました。そんな年だからこそ若手会員がオンラインで集い、これからの研究・研修のための意見交換がしたいと考えました。そこで今回は、4名の講師に「海外での看護研修体験について」をテーマに自分の経験談を講演していただきました。「なぜ海外留学・研修を決意したか？」「どんな準備が必要？」「具体的な体験や学びは何？」「帰国後、海外留学・研修での経験が現在にいかせたことことは？」など、50名のセミナー参加者は、たくさん学び、これからの自分の姿をイメージすることができました。講師のみなさまありがとうございました。

Putting Art and Science.

【講師】

聖路加国際大学

姫路獨協大学

国立がん研究センター

京都大学医学部附属病院

大久保 暢子さん

大橋 久美子さん

岸 達也さん

中根 華子さん



長島 俊輔@日本看護技術学会...



水戸 優子 委員長



佐々木 新介@岡山県立大学



小池 祥太郎@青森県立保健大学



岸 達也@国立がん研究センター...



中根 華子@京都大学医学部附...



大橋久美子



聖路加 大久保暢子

4名の講師の方々と企画した研究活動推進委員

セミナー内容の一部を紹介します

海外研修を考えた理由

◆私の生い立ちは……

- ◆三重県伊勢市という田舎で育ち、
- ◆外国人に会ったのは塾の英語の先生と
- ◆近所のスナックにいる外人ホステスさん
だけでした……。



St. Luke's International University 2

実際の海外での経験

外国は、研修目的さえはっきりと伝えることが出来れば、必ずその目的に沿って研修をしてくれ、質問にも応じてくれる。

- ・明確に研修目的を言えないと、相手側がどう応じて良いかわからず、研修目的は達成できない。



St. Luke's International University 17

海外研修への準備

(研修先の決定や渡航手続きなど)

1. 研修計画書(目的・方法)の作成

- ・海外のモーニングケアに関する看護教育と臨床実践の現状の調査(教育現場と病棟看護実践の見学をしたい)

2. 研修先の決定

- ・大学事務経由で、提携校に受け入れ可能かを確認
- ・名誉客員教授William Holzemer博士に打診⇒提携校ではないが学部長を担っているRutgers大学看護学部International Scholars ProgramのVisiting Scholarの利用が可能との返答

3. 研修先の担当者との打ち合わせ

- ・日程(滞在日程、研修日程等)
- ・大学と病院への研修依頼、日程と内容調整
- ・滞在における手続きや条件の確認
(大学研究室、P C、図書館、学生寮の利用など)

全て英語(メール)でのやり取り



17

帰国後に活かしたこと

1. 様々な経験が、たくましく生きる自信になる
2. 海外の生活・看護を知ったことでの視野の広がり
→文化の違いや日本の看護の良い点を学生に伝える教育
3. 外国人とのコミュニケーションの機会が増える
→一言でも声をかける大切さ
4. 留学は、業績として残る(評価される)
5. 仕事の仕方が変わる(早く帰る、しっかり休む)
6. プライベートや季節のイベントを楽しむ

27

研修の動機

○看護師を目指した理由の1つ

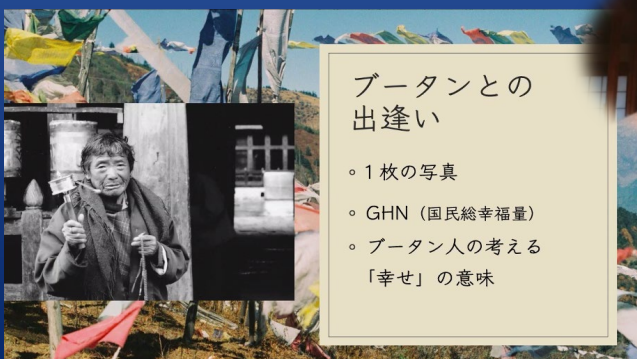
- …ラオスの過疎地で医療行為をする看護師のブログ
- …大学3年終了時にオーストラリアに1年間滞在。

○就職先の病院に短期海外研修制度(約1か月)があり、上司から推薦をうけ参加した。



外研修で得られたもの

- 教育制度や管理システムにおける示唆が得られた。
- 自分の専門領域の少し先が垣間見えた。
- 臨床での海外国籍の方への対応力の向上
- 自分自身の未来のキャリアへつながる。



ブータンとの 出逢い

- ・1枚の写真
- ・GHN(国民総幸福量)
- ・ブータン人の考える
「幸せ」の意味

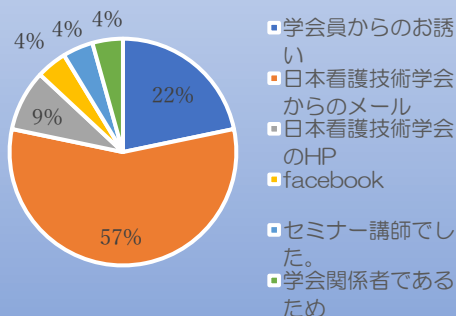


- ・五感で見る大切さ
- ・Sustainable wayを考えるという意識
- ・多種多様な価値観、死生観の理解
- ・海を越えた仲間との出会い

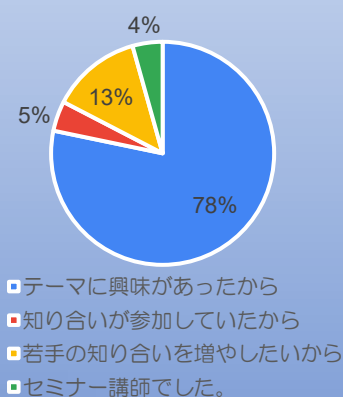
What I got

参加者アンケート集計結果 (n=23)

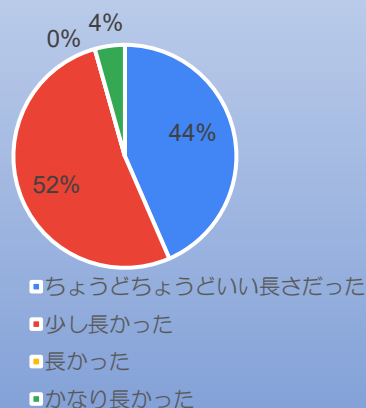
Q 今回のセミナーを
何で知りましたか



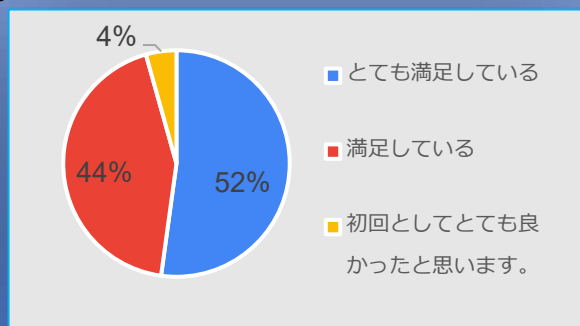
Q 今回のセミナーに参加した
きっかけを教えてください



Q 今回のセミナーの時間は
いかがでしたか



Q 今回のセミナーの内容はいかがでしたか <理由>



興味深い内容だった (9)

実体験に迫力がある貴重な話しが聞けた
様々な方の講演を聞くことができた
各講師の先生ごとの視点で海外での活動について話を
聞くことができた

海外研修の準備段階が聞けた (3)

研究テーマだった (3)

知らない国の医療情報や研究準備を知ることができた

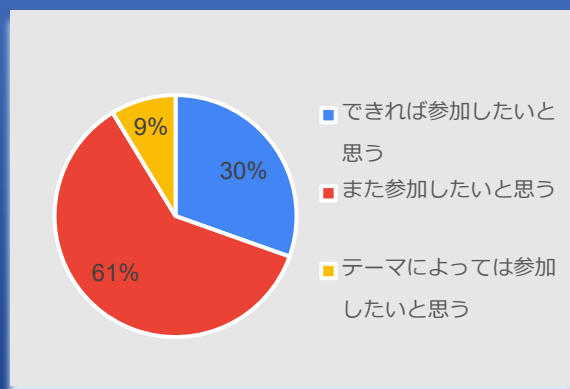
研修の構成がよかった (2)

最後に質疑応答の時間を十分にとっていただき、深めるこ
うすることができたため

研修の雰囲気よかった (1)

若手の方々も前向きで意欲的な活動姿勢を嬉しく思います

Q また、次回も参加したいと思いますか <理由>



新しい知見を得たい (4)

研究や教育に役立つ情報が得られるため
他の先生方のお話を聞いてみたいから

ステップアップして参加したいと思ったから (2)

今の段階では、具体的なイメージができないが、
次回はもっと現実的なものとして考えた上で参加したい

日程が合えば (2)

モチベーションの向上につながるから (1)

Zoom参加できるから (1)

今回の研修がよかったから (1)

別の対象に向けた研修をして欲しいから (1)

若手でない者も参加できるスタイルでもよい

新しい知識の発見ができるから (1)

講師の先生の新しい技術の紹介や考えを聞くことができる

Q 次回に希望するテーマや研究活動推進委員会への要望を自由にお書きください

- ・ゲノム医療について
- ・継続して実施して欲しい
- ・オンライン上でできる技術習得についての教授方法
- ・オンライン上での交流をもとに技術学会での共同研究のプロジェクトの立ち上げ
- ・同世代の若手の方とお互いの研究について話し合ったり、共同研究につながるような機会がもてると良い
- ・育児・教育・研究を両立していくためにどうしているのか先輩方のお話が聞きたい
- ・看護教員の今後のワークライフバランスを話し合える機会があると嬉しい
- ・発表資料を公開して欲しい
- ・研修内容に特化したセミナーがあったら参加したい